



決め手くん通信!



こんにちは。ボクは、県産品PR用キャラクター「決め手くん」。県や関係団体などが取り組んでいる県産品販売促進活動の情報を、毎月インフォメーションで紹介します。

◆平成20年度青森県農林水産物輸出関係事業報告会を開催!

県と県内関係団体で組織する「青森県農林水産物輸出促進協議会」・「青森県産米輸出研究会」では、去る3月25日に平成20年度の事業報告会を開催しました。「輸出促進協議会」では、経済発展が著しい中国をはじめ、ロシア、中東、アメリカでの輸出促進の取り組みや課題について、また、「米輸出研究会」では、東南アジア向け米輸出の可能性調査結果について報告しました。

県では、今年3月に策定した「総合販売戦略セカンドステージ」において輸出を重要な施策として位置づけています。

平成21年度は、中国については、りんご・水産物を対象に商談会・消費宣伝会の実施や中国バイヤーの招へい、ロシア・中東については、見本市等によるバイヤーへの販促活動の展開、アメリカについては、メディアなどを活用しながらPR等を行っていきます。また、米については、香港・シンガポールの卸売業者を対象としたプロモーション活動や小売店における試食宣伝を計画しており、世界トップレベルの品質を武器に、県産品の輸出拡大と新たな輸出ルートの開拓に取り組んでいくこととしています。



青森県産米輸出研究会
中谷会長あいさつ



各国での輸出促進の取り組みや
課題について報告

◆生産者が愛情込めて育てた大地の恵みを余すことなくジュースにしました! ～JAアオレン新商品「あおもり果実彩園」発売～

JAアオレンは、4月21日、県産にんじん、トマトに、全国一の生産量と品質を誇る県産りんごを原料としたミックスジュース「あおもり果実彩園」発売しました。

大地からの恵みを余すことなくジュースにした「あおもり果実彩園」は、にんじん35%、トマト20%、りんご45%の比率でブレンドし、にんじんの甘みとトマトの程よい酸味が、りんごの甘みに調和しています。

これまで、りんごとにんじんのミックスジュースは販売していましたが、トマトを用いたのは初めて。野菜嫌いな子供や美容や健康に気を使う女性をターゲットにしたすっきりとした口当たりが特徴です。

「あおもり果実彩園」は、190グラム入り缶、120円で、県内の農協や量販店、お土産物店などを主体に販売しています。

JAアオレンは、「りんごはもちろん、県産野菜の地産地消につなげたい。」と話しており、ゴールデンウィークにかけて県内で試食キャンペーンを行い、今年中に30万本の出荷を目指しています。



JAアオレン新商品
「あおもり果実彩園」

決め手は、青森県産。

◆新1年生に

「決め手くん」のデザイン入りランドセルカバーが配布されました!

県では、新1年生になった児童に対して、幼少期から県産品に慣れ親しんでもらうことができるよう、事業の趣旨に賛同した団体などと連携しながら、青森県産品PRイメージキャラクター「決め手くん」のデザイン入りのランドセルカバーを配布しています。

4月7日の三沢市立岡三沢小学校の入学式の際には、決め手くん立ち会いのもと、三沢地区交通安全協会の橋本会長から、新1年生を代表して、池田颯弥君と赤沼風香さんにランドセルカバーが贈呈されました。

この他にも、4月7日から8日にかけて県内の9市町114校において、決め手くんランドセルカバーが配布されました。



ランドセルカバー贈呈式に
決め手くんも出席♪



決め手くんランドセルカバーを
贈呈された新1年生

◆阪神甲子園球場で青森りんごPR大作戦!

平成21年4月29日(水・祝)、阪神甲子園球場において、青森りんごの価格浮揚を図るために大阪地区青森りんごの会主催による消費宣伝事業を実施しました。

午後4時、甲子園球場開門と同時に、阪神タイガース対横浜ベイスターズ戦を見ようと押し寄せた観戦者に、三村知事やミスりんごをはじめ、大阪地区青森りんごの会、青森県りんご関係者らが3,000個の青森りんご(有袋ふじ)をプレゼントしました。

また、試合開始に先立ち、ミスりんごによる両チームへの青森りんごの贈呈と、大の虎キチこと三村知事による始球式が行われ、4万8000人の大観衆が注目する中、青森りんごを強力にPRしました。



ミスりんごによる青森りんごの贈呈



知事による渾身の一球

御礼申し上げます。
4,174箱が販売されました。



「りんご産地を
支える
報告」

決め手は、青森県産。